



IIIE 伊勢市国際交流協会通信 令和3年 12月号

-Ise International Exchange Association-

～Let's 多文化コミュニケーション！中国編 配信のお知らせ～

伊勢市国際交流協会の YouTube チャンネルが開設されました。
このたび、第1弾となる『中国編』の配信を開始しました♪
第2弾の『フィリピン編』もお楽しみに！！

12月の日本語教室について

【2、9、16、23】 木曜日(夜) 19:00～20:30
【5、12、19】 日曜日(昼) 10:00～11:30
【7、14、21】 火曜日(昼) 10:00～11:30
いせ市民活動センター南館 2階

第8回事業委員会にご参加ください！

今回の委員会では、「いせ国際交流日本語スピーチ大会」について話し合います。
また、「協会 30周年記念誌作成事業」、「YouTube 動画配信事業 Let's 多文化コミュニケーション！」の進捗状況についてもお話しします。ぜひ、事業委員会で、一緒に意見交換しましょう！

日時 12月15日(水) 19:00～21:00
参加方法 オンライン会議アプリ Zoom (ズーム)での参加を推奨します。
(後日、招待メールをお送りします。)

オンラインでの参加が難しい方は、伊勢市役所本庁舎東館4階 4-3 会議室へお越しください。※参加希望される方は、12月13日(月)までに、メールまたはお電話でご連絡ください。

いせ国際交流日本語スピーチ大会 観覧者募集のお知らせ

いよいよスピーチ大会の開催が迫ってきました。大会当日は、様々な国の方が13人出場します。当日は大会を観覧することができます！

12月15日(水)まで観覧者を募集しておりますので、事務局まで電話または協会ホームページの申し込みページから申し込みください。

開催日：令和3年 12月18日(土) 12時開場／13時開会
会場：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢(伊勢市観光文化会館) 4F 大会議室
定員：50名(先着順)

お問い合わせ先：伊勢市国際交流協会 (伊勢市 市民交流課内)
TEL:0596-21-5549 <https://isekokusai.jp>

※YouTube チャンネル、いせ日本語教室及びスピーチ大会に関するQRコードは4ページの下部に記載されています。





Let's 多文化コミュニケーション！フィリピン編 撮影後のインタビュー♪

10月号の通信で紹介した、YouTube 動画フィリピン編が12月中に公開されます。

今回は動画撮影後のインタビューを紹介します！

出演者のジェイソンさん、増田さん、撮影者のジョンさん、事務局が参加しました。



ジェイソンさん



英津子さん



ジョンさん

ジョン: ハ～イ、エブリワン!

全員: ハ～イ。

事務局: 今日は動画撮影に出演していただいたジェイソンさんと英津子さん、そして動画を編集してくださったジョンさんを交え撮影後の感想をお聞きしたいと思います。

ジェイソン: はい、では私から始めます。

今回は主にフィリピンの島々や、食べ物について語りましたね。期待を大きく上回っていると思います。それもジョンさんが編集をすべて受け持ってくれたおかげです。英津子さんと私は全力を尽くしてやるべきことはしました。それに、動画の中では、普通の会話の中で公平な目線で、進めることを心がけていました。想像以上に素晴らしい編集をジョンさんがしてくれたので、感動しました。でも、内容が少し不足していたかなと感じました。もっと情報入れられたらよかったですと思いました。英津子さんは今回の撮影はどうでしたか？

英津子: 撮影はとても楽しかったです。

そしてインタビューするということになり、質問は決められていましたが私もフィリピンについて図書館で本を借りて読んでみたり、何冊か本を読んで調べて見たことがとてもいい経験になりました。そして実際にフィリピンの方とお話して、フィリピンの食べ物に触れたり、お話を聞いてフィリピンを身近に感じる事ができた所が今回撮影に参加して良かったことです。

ただ、今回の動画のテーマである多様性という面に深く触れられなかったことを私も残念に思っていました。

ジェイソン: その通りですね。

ジョンさんはどうですか？

ジョン: 英津子さんとジェイソンさんが言うように、もっと多くのことを伝えられたかったです。日本人やフィリピン人が興味を持つようなことや、ジェイソンの日本での体験。フィリピンには伝えきれないほどの、豊かな文化、食べ物、景色などがあり、観光地はそのうちの1つでしかありません。6分間の動画は序文にしか過ぎないですね。





もし、この動画に対する反応が良ければ、あなたたちが言ったようにPart2を考えてもいいかもしれませんね。友達同士が普通に文化について語り合っているような、自然な会話方式にした方がいいと思います。

ジェイソン: うんうん！もし、次の動画を作るとしたら、例えばフィリピン人と日本人の2対2で丸テーブルを囲むような対話式がいいと思います。お互いの文化について語り合い、意見を交換し、質問等をする。日本人の方から一方的に質問を受けるだけでなく、こちらからも日本ではどのようにしているのかなどを聞いて、違いを比べてみたいとも思います。英津子さんはジョンさんの編集についてはいかがですか？

英津子: ジョンさんのカメラワークは素晴らしいですね！『トロン』、『ハロハロ』とかの言葉をたくさん載せてくれて、私たちにもとても分かりやすかったです。素晴らしいと思います。そしてハロハロがフィリピンの多文化をあらわしていて、一つのシンボルともいえると思います。ハロハロは食べ物ですがそこから多文化、他民族と広げていくことができるのではないのでしょうか？ハロハロは、「mixed, mixed」「みんな混ぜてしまう」という意味ですものね。

ジョン: それがフィリピンの象徴的なものになっていますよね。私が言いたかったのは、実際ハロハロは単なるフィリピンのスイーツではなく、象徴なんです。フィリピンが多文化国家であるという象徴です。フィリピンには7,000の島々、数百の方言、異なった文化、異なった人々が存在します。ハロハロはフィリピンそのものです。すなわち「mixed, mixed」です。

ジェイソン: そうですね、その通りです。

英津子: フィリピンの多文化性や多様性、特に家族についてですが、フィリピンの方は



家族のことをとても大事にするって聞いたことがあります。その家族を大事にすることや、そういった内容をもっと紹介して、フィリピンのことをもっと身近に感じてもらえるような、何かを作ったらいいんじゃないかなと思いました。

ジェイソン: その通りです。
日本と比べるとユニークな側面をもっています。なので、どのように家族と向き合っているかなど、次を作るとしたらこのような内容がいいと思います。

事務局: もし、今度みんなでやるときは大体こういうことをしたいという形が見えてきましたね。以上でインタビューを終了させていただきます。みなさんありがとうございました。

全員: ありがとうございました！！



♪動画をみた感想を事務局までお送りください♪





いせ日本語教室 学習支援ボランティア大募集



現在いせ日本語教室では、支援者の方を大募集しています。

コロナの影響で、学習者が少なくなりましたが、コロナが落ち着いてきた今、徐々に学習者が増えてきています。日本語支援に興味があり、活動してみたいという方はいませんか？

日本語教室では、やさしい日本語で教えているため、他の言語ができなくても問題ありません。また、教え方など分からないことは、先輩支援者に気軽に相談できます。ご希望があれば勉強会も行います！

週3日(日曜 10:00~11:30、火曜 10:00~11:30、木曜 19:00~20:30)のうち、参加できる日だけでも構いません。最近は対面での授業の他、オンライン授業(Zoom)も開催しています。もし、お友達の中にも興味のある方がいたら一緒に見学にきてください。

みんなで楽しく日本語を学ぶ場に参加してみませんか？

※いせ日本語教室は、伊勢市国際交流協会の事業です。協会員でない方の参加希望者は、事務局にて登録後活動となります。

※支援者はボランティアなので無理のない範囲で活動をお願いします。

伊勢市国際交流協会
Youtube チャンネル



いせ日本語教室
フェイスブック



スピーチ大会
申し込みページ



IIE 伊勢市国際交流協会事務局
〒516-8601 伊勢市岩渕 1-7-29 伊勢市役所本館 2階 市民交流課内
TEL 0596-21-5549 / FAX 0596-21-5642 / E-mail kouryu@city.ise.mie.jp
中村、木村(靖)、村山、長岡

伊勢市国際交流協会
ホームページ

